資料 2-1
第 14 回フュージョン戦略有識者会議
令和８年 11 月 12 日

本日ご議論いただきたい点

１．本会議の下に設置した、「フュージョンエネルギーの発電実証プロジェクトに向けたプロセス検討委員会」において、本年８月、以下について議論を行い、資料２－２のとおり案をとりまとめたところ。

①国として強力に推進する共通的に必要な要素技術の具体的内容

②それに関して国研等が取り組むべき内容（原型炉開発の在り方を含む）

注）議論を踏まえて、文部科学省及び経済産業省の令和９年度概算要求に反映（資料３）

※文科省：イノベーション拠点の推進、共通的に必要な要素技術の開発

経産省：フュージョンエネルギー産業基盤強化事業

◆資料２－２の案のとおり進めることとしてよいか

◆今後の文科省及び経産省の事業の実施について考慮すべき点はあるか

２．本会議の下に設置された「フュージョンエネルギーの社会実装に向けた基本的な考え方検討タスクフォース」が本年４月にとりまとめた報告書等を踏まえ、フュージョンエネルギーの実現に必要な要素技術の技術開発戦略を策定するため、資料２－３のとおり、文部科学省の核融合科学技術委員会において検討を進めることとしているところ。

◆この検討にあたって、特に留意すべき点はあるか

３．「フュージョンエネルギーの社会実装に向けた基本的な考え方検討タスクフォース」が本年４月にまとめた報告書（資料２－４、２－５）について、特に修正が必要な点はあるか。

◆資料２－４、２－５のとおり、親会議として了承するということとしてよいか

以　上